

1. 件 名：訓練シナリオ開発ワーキンググループ準備打ち合わせ

2. 日 時：令和3年4月5日 16:30~17:10

3. 場 所：原子力規制庁 3階会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

児玉企画調整官、宮地防災専門官、平野室長補佐

原子力エネルギー協議会

副長

(以下、テレビ会議システムによる出席)

北海道電力株式会社

原子力事業統括部 原子力業務グループ 担当 他2名

東京電力ホールディングス株式会社

原子力運営管理部 防災安全グループ 担当

中部電力株式会社

原子力部 防災・核物質防護グループ 課長 他1名

北陸電力株式会社

原子力本部 原子力部 原子力防災チーム 副課長

関西電力株式会社

原子力事業本部 危機管理グループ マネジャー 他1名

中国電力株式会社

電源事業本部 原子力運営グループ 副長 他1名

四国電力株式会社

原子力本部 管理グループ グループリーダー 他2名

九州電力株式会社

原子力発電本部 原子力防災グループ グループ長 他1名

5. 要 旨

原子力規制庁より、第5回及び第6回の訓練シナリオ開発ワーキンググループ会合で議論することとなった本ワーキンググループの在り方やモチベーションを維持しつつ緊張感を持って訓練等を継続するための取り組みについて、検討状況等を確認したところ、事業者から、本ワーキンググループを電気事業連合会、原子力安全推進協会、原子力エネルギー協議会等の事業者において運営すること等を検討しているとの回答があった。

原子力規制庁より、次回の訓練シナリオ開発ワーキンググループ会合において、本ワーキンググループの在り方に関する方針やその計画（スケジュール

ル)、モチベーションを維持する仕組みの構築について説明するよう伝えた。  
事業者から、本日の面談を踏まえ、対応する旨回答があった。

## 6. その他

配付資料：なし